



古川久敬（著）（九州大学名誉教授、日本経済大学大学院教授）

「壁」と「溝」を越えるコミュニケーション

ナカニシヤ出版 2015年 （税込価格：2,592円）

●仕事で、周りや自分の中に、「壁」や「溝」を感じることはありませんか？

●創造的なアイデアや企画（仕事イノベーション）がなぜ立ち消えることが多いのか。その原理と、克服方略（マネジメント）が述べられています。

●「壁」と「溝」の正体を明らかにし、それを効果的に克服するためのマネジメント方略（コミュニケーションをどう図るか）について、多くの事例と理論を添えて、明快に解説されています。「共同一体」を基調として、「共に見るもの」を設定できることが鍵であることが解き明かされます。

●「目標管理制度の意義と運用」、「効果的な意欲づけや育成方法」、その際の効果的な面談の進め方も、理論的根拠を添え、解説されています。

目次

1章 組織における「壁」と「溝」

2章 「壁」と「溝」を越えるコミュニケーション — 共に見ることを進める

3章 求められている組織能力 — 優れたチーム力と個人力

4章 自分にかかわる「壁」を越える — 役割の再定義とその促進方略

5章 未来を切り拓く頑張り(1) — 創造性と仕事イノベーション

6章 未来を切り拓く頑張り(2) — 創造革新性パラドックスの克服

7章 現在の頑張りとはPDCA — 為せば成る

8章 共に見ることの意欲づけ効果 — 目標管理と意識化

事例解説 「注」と引用文献